

No. 16 Pさん	20歳（男性）
<b>I. 前就労期（学歴, 職歴, 生活習慣, 対人行動, 気持ち）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校までは「道を外れることなく, 日々凜として」生活していた。</li> </ul>	
<b>II. 未就労期（きっかけ, 生活習慣, 対人行動, 気持ち, 継続要因）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高校で宿題等についていけず, 引きこもりがちになり, 1年2学期から不登校になる。担任の先生が少し怖く, 不登校の1つの原因になったのかもしれない。</li> <li>・ 高3から通信制に編入し卒業。専門学校に入るが, うまくいかず部屋に閉じこもる。</li> <li>・ 両親は泣き寝入り状態で, 兄弟も本人に何も聞いてこなかった。</li> <li>・ 特定の友人とは休日に遊ぶこともあった。</li> </ul>	
<b>III. 被支援期（きっかけ, 支援内容とその長短, 影響や変化, 気持ち）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自分の将来につながる仕事を探しにハローワークに行き, 自立塾の存在を知る。乗り気にはならなかったが, 母親の強い薦めがあり, 3ヶ月間のつもりで入塾する。入塾して3ヶ月目に父の心臓手術が決まり, 親が本人の塾の継続を決める。</li> <li>・ 入塾後, 最初の数週はダラダラ感覚で, 寮の自室に閉じこもる。気の合う人が入塾してきてから話すようになり, 最近は夕食後に話をしている。1年半ほど経って, 好きなサッカーの話ができるようになる。</li> <li>・ 入塾して良かったことは, いろいろな仕事があるとわかったこと。良くなかったことは, 「特に思い浮かばない」。</li> </ul>	
<b>IV. 現在（就労のきっかけ, 気持ち, 成長可能性, 今後の考え）</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在も自立塾に在籍しながら, 1月末に研修を受けた治験用動物のケージ清掃のアルバイトをしている。これから大きくなっていく会社と説明されたが, 半信半疑で作業している。</li> <li>・ 自分の支えは親である。親からの電話に対して近況を報告し, 就職については「よかったね」と言ってくれる。</li> <li>・ これからどうしていきたいかは, 「ないです」。</li> </ul>	